

会議録

1	会議の名称	令和5年度 第3回川根本町水道運営委員会
2	開催日時	令和6年1月18日(木) 午後1時30分～午後3時00分
3	開催場所	川根本町役場 3階大会議室
4	出席した者の氏名	
	(1) 委員	旭 道明委員長、長嶋忠雄副委員長、波多野忠志委員、 岩田利文委員、山内 誠委員、小澤美智雄委員、小野田 均 委員、長谷川 豊委員、根岸孝行委員、西村善治委員 (欠席：高畑秀行委員、澤西省司委員、中田隆幸委員)
	(2) 執行機関(事務局)	くらし環境課 課長 梶山正幸、生活環境室 主幹 小林健実
5	議題	
	(1)	役員選任について
	(2)	令和5年度 水道事業進捗状況について(報告) 承認
	(3)	令和5年度 水道事業計画について(報告) 承認
	(4)	川根本町簡易水道事業経営戦略改定について(報告) 承認
	(5)	水道料金見直しについて(報告)
	(6)	条例改正について 承認
	(7)	その他
6	会議資料の名称	
		・令和5年度 第3回 川根本町水道運営委員会 ・川根本町簡易水道経営戦略2024(案)

7 発言の内容

【議題】

(1) 役員選任について

	委員長：接岨簡易水道 旭 道明委員 副委員長：田野口簡易水道 長嶋忠雄委員
(委員)	承認。(全員)

(2) 令和5年度 水道事業進捗状況について

	質問なし
(委員)	承認。(全員)

(3) 令和6年度 水道事業計画について

	質問なし
(委員)	承認。(全員)

(4) 川根本町簡易水道事業経営戦略改定について

	川根本町の行政区域内の将来予想について
(委員)	人口予測は、何を基に算出しているのか。
(事務局)	今回の計画では、総合計画の実績に近かった「国立社会保障・人口問題研究所」(社人研)の将来推計を採用しています。
	水道料金の比較について
(委員)	将来世代の負担を無くしていくためには、負担は仕方ないかと思うが、川根本町はどの位置になるのか。
(事務局)	近隣事業体(15団体)の比較では、川根本町は平均より上に位置している。 全国的に水道料金というものは問題になっており、他事業体も料金改定の検討を行っている状況があります。
	料金改定について
(委員)	今回の令和6年能登半島地震でもそうですがライフラインの中でも水が一番大事だと思います。 人口が少なくなる中、大事な水を供給していくには、施設整備、水道料金の値上げは仕方ないと考えます。 このような問題を委員会だけで説明するのではなく、多くの町民にも現在の状況を周知し、水道事業の理解を得たほうがいいと思います。 令和4年の台風15号で、川根本町は大規模な災害を経験しているので、災害に強い水道運営をしていくためにも町民に知ってもらう必要があると思います。
(事務局)	各地区すべて説明をしながら回るというのは、なかなか難しいものでありますが、町民に対して、何かしらの形で水道事業に理解を持ってもらうよう検討をしていきたいと考えます。

(5) 水道料金見直しについて

	未収金について
(委員)	水道料金の未収分についてはどうですか？
(事務局)	徴収できる案件に対しては、訪問、電話、通知等で、お願いはしていますが、全部が回収でき無いのが現状です。 また、数か月間納付が過ぎた状態であれば、給水停止を執行するケースもあります。 最近では、相続放棄などにより徴収できない案件が増えてきています。
(事務局)	次回、の運営委員会で、水道料金改定案を提出するようにします。

(6) 条例改正について

	質問なし
(委員)	承認。(全員)

(7) その他

	メーター交換について
(委員)	メーター交換をしに業者が来て交換をしてるようだが、お知らせ等が無かったため、不安を感じる町民がいる。
(事務局)	メーター交換についてのお知らせについて、配慮が足りませんでした。 水道メーターの満期が8年更新になります。川根本町鉄工組合に依頼をし、交換しています。 交換の際には、声をかけていただいているのですが、町民にとっては不安に思われますので、今後はお知らせ通知などで対応を考えたいと思います。
	水質検査について
(委員)	水質検査の頻度は。
(事務局)	水道法で定められた、検査項目を毎月1回行っています。 また、年に1回水質検査計画をホームページで公表をしています。 次回の運営委員会でも提出する予定です。
(委員)	徳山区の旧第一小学校を利用する場合飲料水としては使用しないでくださいと言われたのですが、水質的に問題があるのでしょうか。
(事務局)	水道メーターまで供給している水道水に関しては、問題ありません。 学校施設は貯水槽に貯まった水を使用するため、使用量が少なければ水が循環されないの、管理側が健康被害を想定し、飲料水として

	使用を控えてもらっていると思います。
	飲料水供給施設(地区管理)について
(委員)	西原山地区は地区管理で運用をしているが、受益者が高齢化により管理も大変だと思われるが、水源地など、町管理をしている原地区と一緒にできないか。
(事務局)	今後、計画を立て施設管理ができるように検討したいと思いますが、早急な対応は考えていません。 地区組合の負担軽減になるように、補助金等の支援を拡充していけるように検討をしています。

以上

上記に相違ないことを確認する。

川根本町水道運営委員会 委員長 旭 道明